

全国養護教諭連絡協議会

第25回研修会

【目的】

- ・ 児童生徒等が心身の健康の保持増進を図るために、養護教諭の専門的な力量の向上を目指し、学校保健の充実発展に寄与する。
- ・ 養護教諭が学校保健活動を円滑に推進していくうえで役立つ保健管理、保健教育、健康相談・保健室経営、救急処置、最新医学情報などについて研修を深め、さらなる資質能力の向上を図る。

【WEB視聴期間】

令和5年8月10日(木)～9月7日(木)



「日本の性教育の現状とこれから — 生命（いのち）の安全教育、はじまった？ —」

埼玉医科大学

医療人材育成支援センター・地域医学推進センター
産婦人科 医学教育センター

助教 高橋 幸子 氏



【講義内容】

- ・日本の性教育の現状とこれからの性教育
- ・性教育指標「国際セクシュアリティ教育ガイダンス」
- ・いのちの安全教育を始めていますか？
- ・月経前症候群がひどい場合の治療の最新情報
- ・HPVワクチンについて



【受講者の感想】

- ・いのちの安全教育、「18歳までにどのような力を身に付けてほしいか」という思いをゴールとし、そこに向かって学びを仕組んでいくという考え方が大変参考になりました。
- ・性教育の最終目標を考え、小学校段階でどのように子供たちに伝え考えさせていくか、少しずつでも進めていきたいと思います。
- ・性教育の知識をアップデートする必要性を感じました。

「誰かに話したくなる 応急手当」

湘南鎌倉総合病院 ER/救急総合診療科
医師 関根 一朗 氏



【講義内容】

- ・ あせりをコントロールするBox Breathing（箱の呼吸）
- ・ 救急隊が安全に適切な病院に搬送するために必要な情報
- ・ 心肺蘇生の障壁は、女性はバイスタンダーCPRを受けにくい？
- ・ すり傷、切り傷、やけど、けいれんなどの誰かに話したくなる
応急手当



【受講者の感想】

- ・ 救急対応ではまず箱の呼吸で落ち着いてから、と肝に銘じました。過呼吸の対応に関して「ゆっくり呼吸して」より何気ない会話を続ける、これはすごくいいですね。納得しました。
- ・ 「爪床が癒着すると、次の爪が出てこられなくなることもある。対応として人工爪を縫い付けることがある」と知り、応急手当+保護者の方へ「受診のおすすめ」は大切であるなど。

「アタッチメントと心の発達 —その病理や障害を含め—」

東京大学大学院教育学研究科 教授
同附属発達保育実践政策学センター長
遠藤 利彦 氏

【講義内容】

- ・アタッチメントとは、単なるスキンシップとは異なり、子供の感情が崩れたとき、安心感を与えてあげること。
- ・アタッチメントと「安心感の輪」：大人が「安全な避難所」「安心の基地」という2つの役割を果たすこと。

【受講者の感想】

- ・子供の安心の輪がうまく回るように、自分は避難所、基地になれているのだろうか振り返る機会となりました。
- ・「愛着障害」について、今まで耳にすることはありましたが、その中身の理解について勘違いしていた部分があったと気づくことができました。
- ・安心の輪のお話では、「基地や避難所が、ただ変わらずそこに在り続けること」という言葉がとても印象的でした。私も養護教諭として、学校における基地・避難所として在り続けられるよう、保健室経営をしていきたいです。



「思いやりのある子に育てるには」 — 知育アプリからスマホ依存まで —

予防医療研究所 代表
スマホ依存防止学会 代表
医師 磯村 毅 氏



【講義内容】

- ・ ESS（電子スクリーン症候群）の予防と克服について
- ・ 「ネットで子供の脳の成長が止まる」
（11歳から3年間の追跡調査の結果）
- ・ 子供にスマホを持たせるのは遅い方がよい。

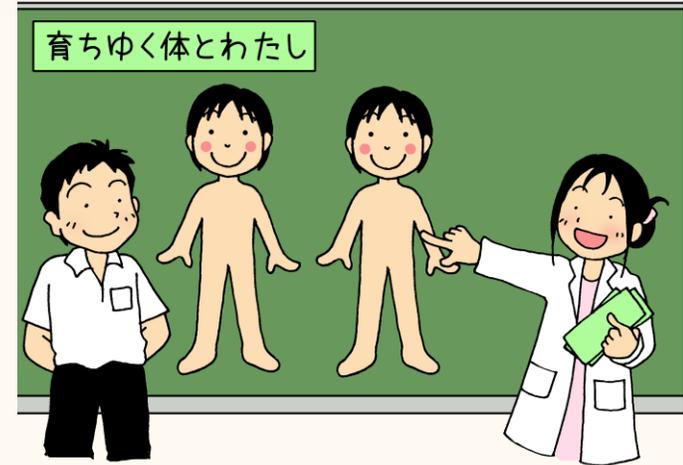


【受講者の感想】

- ・ 分かっているつもりของเกมやスマホ依存について、認識の甘さを痛感しました。動機付けや対応スキルについても学んでいきたいと思いました。
- ・ 自分を振り返って耳が痛くなるお話でしたが、薬物依存やたばこの話と比べながら聞いていると、本当にどうにかしないといけないという気持ちになりました。
- ・ スマホについて道具だから使い方だと思っていましたし、人間関係が良ければ依存にならない、大丈夫だと思っていました。改めて「依存症」の怖さを知りました。学校の休み時間には、脳と心を育てるために、使わないように提案しようと思いました。

【研修会全体をとおして】

- ・ 夏休みの期間に、研修ができ大変良かったです。どの講師の先生方も皆、現場をイメージした提言をされていて、参考になる話ばかりでした。職務に即活用できる内容のものばかりでした。2学期以降、教職員に提案したり資料を作成したりする等、取り組んでみたいです。



- ・ Web開催のため勤務地に関係なく学べることがとても有難いです。講演内容も職務にすぐ活かせるものでとても勉強になりました。
- ・ 最新の情報を得る機会となりました。WEB開催だと時間のあるときに視聴でき、研修しやすかったです。次回もこの時期にWEB研修があれば参加したいです。
- ・ 興味のある内容の研修があっても、遠方だと予定の調整が困難だったり、行くのをためらったりしますが、今年もオンライン開催でしたので問題なく参加できました。今後もオンラインでの開催が続くと嬉しいです。